

# 内科 小児科 漢方 産科 婦人科 浮田医院 だより



## 第 61 号

発行所：内科 小児科 漢方 浮田医院  
産科 婦人科

〒520-1214 滋賀県高島市安曇川町末広3丁目28

TEL 0740-32-3751

FAX 0740-32-3795

(パソコン) <http://www.2u.biglobe.ne.jp/~ukita/>

(携帯) <http://www.ukita.gr.jp/i/>

e-mail: kanpou@mui.biglobe.ne.jp

発行日：2006年 2月5日(日)

発行者：浮 田 徹 也



## 漢方薬のよさ(61) 漢方の流派！



吉益東洞翁

もう一ヶ月過ぎました。伊吹山は琵琶湖側から眺めると穏やかな顔ですが、関ヶ原方面から見ると荒々しく険しい山です。毎日、「今日はどんな姿かな」と思っただけで起床するのが日課になっています。今は山全体が雪で覆われ美しく光輝いています。マキノまで足を伸ばせば、竹生島と伊吹山を同時に眺めることができる場所があります。あたり一面雪で覆われているので、目に入るのは田畑の雪、家々の屋根の雪、青い琵琶湖の水面、真つ白な伊吹山、緑の竹生島です。今月は漢方の流派のお話です。せうらぎ四十九号もご参照ください。わが国の医学は、一五五〇年ころ曲直瀬道三により作られた金元医学(中国)を中心に陰陽五行論、臟腑経絡説、運氣論などの自然哲学的な思想を下



伊吹山(長浜にて)

に察病弁治(弁証)する後世派医学です。江戸時代に梅毒や脚氣が流行し、後世派医学では治療できませんでしたので、経験的実証的な治療が求められました。吉益東洞翁らは、扁鵲や仲景などの真の医者のように四診(望聞

問切)によって患者の病態を示す症候群(証)を診断し、それに対する漢方薬を処方する方証相対を実践する傷寒論を範とした古方派を起しました。しかし、色々な疾患の病態を把握して治療するため、陰陽、虚実、表裏、寒熱、気血水を取り入れた医学に変化していききました。

では実例に移ります。

二十五歳女性、アレルギー性

鼻炎、クシャミ、鼻汁、冷え症。

青白い顔、腹力は弱く、胃内停

水を認め、脈は沈、遅。舌は淡

紅色、湿白苔。そこで、麻黄附

子細辛湯と人参湯を処方。一週

間後、症状は消失。例年症状の

ある五月まで五ヶ月間服用。そ

の後、人参湯加附子を一年間継

続して廃薬。症状の再発はほと

んどなくなった。

二十七歳女性、鬱病、一日中

体がだるく、食事をすると眠く

なる、朝起きるのが苦痛、いま

までできていたことができない、

手足が冷える。顔は青白く、軽

度胸脇苦満、胃内停水、臍上悸

(著明)、下腹部は軟弱。脈は沈

遅、弱。舌は、淡紅色、薄乾白苔。





そこで、香蘇散、補中益気湯、附子、抗鬱剤（SSRI）を処方。二ヶ月後、倦怠感や手足の冷えが減少。六ヶ月後、波はあるが生活が楽になった。二年後も継続中。

三十三歳女性、めまい、のぼせ、動悸、疲労感、冷え症、月経前にむくみと頭痛。両頬は赤く、腹力は中程度、胃内停水、臍上悸（著明）、臍下悸、下腹部膨満。脈は浮、緊、数。舌は淡紅色、薄乾白苔。そこで、苓桂朮甘湯を処方。一ヶ月後、めまい、のぼせ、動悸、疲労感などが改善。二ヶ月後、月経前のむくみと頭痛も消失。苓桂朮甘湯加附子に変更。四ヶ月後、冷えも減少し始めた。一年後、体調はよいが継続中。

二十三歳女性、めまい、倦怠感、軟便傾向、足の冷え。青白い顔、腹力は軟弱、胃内停水、臍上悸、左臍傍に抵抗と圧痛と圧痛、下腹部膨満しているが軟弱。脈は沈弱、遅。舌は淡白色、無苔。そこで、真武湯を処方。一ヶ月後、めまい、倦怠感、軟便傾向改善。三ヶ月後、体調もよくなり笑顔

で来院。一年間続けて廃薬。

梅、桜の堅い芽は花を咲かせる準備を完了しています。早咲きの梅は、京都の北野天満宮で二月初旬に花をつけます。勧修寺（山科）には「臥竜（がりゅう）の老梅」と呼ばれている見事な白梅があります。滋賀の石山寺には紅梅、白梅はじめ寒紅梅、長束などが植えられています。山の梅も見事です。南部（和歌山県）には「一目百万、香り十里」と歌われる百万本の梅が二月初めから清楚な白い花をつけ、春の息吹を放ちます。竜野市綾部山梅林（兵庫県）には二五〇〇本の梅と菜の花畑が待っています。気品のあるお寺の梅も荒々しさが残る山の梅も魅力たっぷりです、心を和ませてくれます。今年はどうな梅の花に巡り会えるか楽しみにしています。

次回は、肌あれについてです。



〔院長〕



## アレルギー性鼻炎

1～5月頃、8～10月頃の季節に発症する人と年中症状のある人がおられます。花粉、ほこり、動物の毛、気温、感情の変化の影響が大きいと思われます。鼻水、鼻づまり、クシャミの激しい時の漢方薬（発作用）と体質改善の漢方薬があります。寒さに気をつけ、果物や生野菜などに気をつけながら、胃腸の機能を高め、冷えを感じやすい体質を改善することが大切です。



## 鬱病

2週間以上ふさぎ込んだままでも何事に対してもやる気がなくなり、楽しみや趣味などにも感心をもてなくなり、自分はだめな人間だと思ってしまうことがあれば“鬱病”疑ってください。

理由もないケース（内因性）と仕事や人間関係などのストレス（心因性）が原因の場合があります。重要な決定は先送りにし休暇をとったり、家族の協力の元でゆっくり生活することが必要です。



## めまい

生命にかかわるめまい（脳梗塞、出血、腫瘍、外傷など）でなければ、漢方薬中心の治療がよいでしょう。発作の時は、注射や点滴でめまいを早く治療しましょう。しかし、なによりもめまいを起こしやすい体質を改善することが大切です。胃腸機能、感情のコントロール、血液循環（瘀血）などを調え、気、血、水の流れがスムーズになるような漢方薬、食事、生活習慣が必要です。



## 当院の漢方治療



### 剤型

- ・エキス漢方薬：錠剤**タイプ**の漢方薬と顆粒**タイプ**の漢方薬があります。
- ・漢方煎じ薬：良質の生薬を組み合わせた漢方薬。**40～60分煮**で作ります。  
当院の**顆粒タイプ**の漢方薬は、胃になじみやすい反面、湿気に弱いので、乾燥剤の入った容器に入れ、しっかり蓋をして下さい。それでも固まる場合、**冷蔵庫(冷凍庫)で保管**して下さい。漢方薬が固まりやすい場合、当院の**漢方薬専用容器**(無料)をご利用下さい。

### 適応症

- 便秘、頭痛、肩こり、腰痛、食欲不振、疲れ、冷え、むくみ、痛み、痺れ、動悸、めまい、ほてり、発熱、かゆみ、排尿障害・・・などすべての症状。
- ・漢方薬のよく効く疾患  
アトピー性皮膚炎、更年期障害、便秘、腰痛、肩こり、子宮内膜症、子宮筋腫、生理痛、冷え性、不妊症、低血圧、めまい、頭痛、下痢、動悸、過敏性大腸、慢性疲労、風邪、肥満、夏ばて、慢性肝炎、肝硬変、慢性胃炎、慢性肺炎、慢性胆嚢炎、胆石、胃十二指腸潰瘍、痛風、慢性膀胱炎、血尿、前立腺肥大、蕁麻疹、接触性皮膚炎、にきび、慢性中耳炎、慢性扁桃腺炎、慢性副鼻腔炎、口内炎、口腔乾燥、虚弱児、切迫流産、妊娠中毒症、産後回復不全、乳腺炎、乳汁分泌不全、乳腺症、上下肢浮腫、膝関節症、神経痛、帯状疱疹後神経痛、下肢静脈瘤、クーラー病・・・
- ・漢方薬と西洋薬を併用することの多い疾患  
高血圧、高脂血症、高コレステロール血症、アレルギー性鼻炎、不眠症、自律神経失調症、うつ病、骨粗鬆症、糖尿病、慢性関節リウマチ、痔、肝硬変、腎炎、甲状腺疾患、夜尿症、脳梗塞後遺症、脳出血後遺症、抗癌剤使用後倦怠感、抗癌剤使用時副作用・・・

### エキス漢方薬と漢方煎じ薬

- ・軽症・中程度の病気：漢方製剤(顆粒あるいは錠剤)を組み合わせで治療。
- ・重症の病気、エキス剤が無効：漢方煎じ薬で治療。

### 女性の方、男性の方、お子様、高齢の方、ご相談下さい。

問診、望診(舌診)、聞診、切診(腹診と脈診)の東洋医学的診察法(四診)や検査(超音波、血液、便、尿、痰、腔分泌物、心電図、骨量測定・・・)などを利用して、漢方薬を決めます。

### 骨量測定(4～6ヶ月ごと)

**1分で測定**(極少量のX線吸収を利用)。結果は、直ぐにお渡しします。骨破壊度の検査(尿)も実施しています。

### 皮内針、針管付き鍼

皮内針の長さは1～2mm、針管付き鍼の長さは30mm、いずれの鍼も刺す時の痛みはありません。肩こり、腰痛、膝関節痛、足の痛、筋肉痛、頭痛・・・の治療に適しています。

### 予約-漢方外来

土曜日の午後、予約-漢方外来があります。  
(予約制、2回/月)。午後2時～2時30分、2時30分～3時、3時～3時30分。日程は掲示板やホームページでお確かめください。(電話予約可)

### 漢方入浴剤

美芳湯：冷え症、湿疹、あせも、にきび・・・  
昇竜湯：腰痛、肩こり、神経痛、疲労回復・・・  
**アトピーの方の漢方入浴剤**もお作りします。

### 健康保険証の確認

保険証は毎月確認することになっています。保険が使えなくなると困りますから、**保険証の変更**は、早急に受付に連絡して下さい。

### 処置診

処置、検査、点滴、鍼、スーパーライザーをご希望の方、**診察券**を入れ**受診者名簿**に、**氏名**を書き**処置の欄**にチェックして下さい。

### スーパーライザー(神経照射)

**赤い温かい光(近赤外線)**で血行をよくし、腰痛、肩こり、五十肩、膝の痛み、ムチウチ、捻挫、花粉症 アトピー性皮膚炎、ストレス・・・などの治療に利用しています。

### 在宅訪問診療とは

患者さんあるいはその家族の人と相談のうえ、その家族を訪問し、**計画的に診療と治療**を行います。往診と違い、**定期的に(月に2～72回)訪問診療**を行い、患者さんの健康を管理します。  
**在宅診療についてお気軽にご相談下さい。**

### 寝たきり老人在宅総合診療とは

病院及びその他あらゆる老人用施設に入所できず、家庭で家族が介護している人の家に行き、**居宅療養のお手伝いをする制度**です。**費用は1割の負担**になります。**介護保険に制約されません。**

## 外 来 診 療 時 間

	月	火	水	木	金	土	日
午前9:00～正午	○	妊婦外来	○	○	妊婦外来	○	—
正午～午後12時30分	—	—	産後健診(予約可)	—	産後健診(予約可)	—	—
午後2:00～午後3:30 (予約は2:00～3:00)	育児相談(予約) 週1回(無料)	—	—	—	乳房相談(予約) 週1回(有料)	予約-漢方外来 (月2回)	—
午後2:00～午後3:30	在宅訪問診療	(手術)	在宅訪問診療	(手術)	在宅訪問診療	—	—
午後5:30～午後7:30	○	—	○	—	○	—	—

◇漢方外来(月～土)(予約不要) : 内科、小児科、皮膚科、産婦人科、整形外科、耳鼻科、眼科など全科の漢方薬による治療。

◇予約-漢方外来(2回/月 土曜日): 午後2時～2時30分、2時30分～3時、3時～3時30分

2月18日、3月11日、3月18日、4月15日、4月22日、5月13日、5月27日、6月10日、6月17日、7月22日  
電話予約可。1月2回(日程はホームページ、掲示板参照)。

◇更年期外来(月 夕方)(予約不要): 更年期の方、思春期の方(女性、男性 どちらでもお越し下さい)

◇不妊外来(水 夕方): 赤ちゃんの欲しい方(ご夫婦でもお越しになれます)

◇妊婦外来(火 金): 妊婦健診、妊娠中の方

◇産後健診(水、金曜日)(有料): 正午～午後12時30分 電話予約可 赤ちゃん健診(1ヶ月、2ヶ月、3ヶ月) 産後健診

◇乳房相談(金曜日)(有料): 午後2時～2時30分、2時30分～3時、3時～3時30分 乳房マッサージ。電話予約可

◇育児相談(月曜日)(無料): 午後2時～2時30分、2時30分～3時、3時～3時30分 育児相談。電話予約可

## 前期と中期-母親教室

日時: 2月15日、3月15日(水)

対象: 妊娠7ヶ月までの方(定員5名)(無料)

場所: 当院1階 申込方法: **申込ノートでご予約**して下さい。 お気軽にご参加下さい。ご主人の参加も歓迎します。  
お産まで奥様の腰をマッサージ(さする)するコツを習得してください。

## 後期-母親教室

日時: 2月8日、2月22日、3月8日、29日(水)

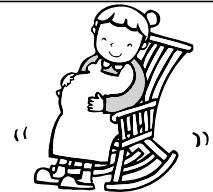
対象: 妊娠8～10ヶ月の方(定員5名)(無料)

## 母 親 教 室

「母親教室は春に向けてフレッシュにリニューアルする予定です。

お伝えする内容・1回あたりの参加人数・回数など・・・。

出来るだけ多くの患者様と接する・話をお聞きする・大事な事を伝える・そして  
安心してお産に臨んでいただく・その一つひとつを目標として一緒に頑張っ  
て行けるようにと只今ミーティング中です。どうぞご期待下さい。」



## 肺(漢方薬)

五臓六腑は促進的作用と抑制作用で体の恒常性を保ち、気血水を調整しています。“肺”は“気(エネルギー)”を生成し、“気”と“水分(津液)”を全身に運搬することで、“肺臓での呼吸、皮膚呼吸、汗の分泌、体温調節、心拍動の調節”を行っています。肺や気道(気管支喘息、気管支炎)、鼻(アレルギー性鼻炎、副鼻腔炎)、皮膚(アトピー性皮膚炎、肌荒れ)などの病気との関わりが認められます。“肺”の働きを改善するには、呼吸を調べ、皮膚を鍛錬することが大切です。



## 分娩予約

妊娠30週までに受付で予約して下さい。  
ご予約には、**分娩予約カード**と**予約金10万円**が必要です。  
予約された方には、**母と子のてびき**をお渡しします。

## 入院食(手作り)

心のこもった手作り料理です。素材、味付け、メニュー・・・など、絶えず工夫し研究しています。

携帯ホームページ (<http://www.ukita.gr.jp/i/>) (更新)

助けて ウッキー! DRウッキーの悩み相談  
婦人科 産科 漢方科 友達に教える  
外来診療のご案内などを掲載 (i-mode対応)

パソコンホームページ (更新)  
(<http://www.2u.biglobe.ne.jp/~ukita/>)

漢方のページ(当院の漢方治療、症例)  
産婦人科のページ(入院、食事、各種教室、指導)  
老人医療のページ(在宅訪問診療、予防接種)  
当院の施設案内、当院への交通(車、JR)  
周辺の観光地など掲載(滋賀県)。

## 育児相談 母乳相談(助産師)

退院後～1年間の育児相談(無料)と母乳相談(有料)  
(乳房マッサージ)をしています。(各1回/週)(電話予約可)  
午後2時～2時30分、2時30分～3時、3時～3時30分。  
日程は掲示板やホームページでお確かめください。

## 赤ちゃん健診

1ヶ月、2ヶ月、3ヶ月健診をしています。  
日時: 毎週水、金曜日 正午～午後1時(有料)

## 従業員募集

看護師、助産師(常勤、パート)。面接: 随時、  
各種保険加入、賞与: 年2回、交通費支給。

## 改築工事

皆様方にはご迷惑をおかけします。漢方部門(入り口、待合)の新設、入院病室の改装を予定しています。